の今宮砂回古島 愛島の 受莉紗さんが70野菜は冬か 取にある しいに ててかく学け れびて またが りた! ミス宮古島ブーゲンビレアに類も豊富に出そろいます。

宮古島 調理師会理事長に聞く の野菜が

で 立って本当においしいですがついたんですけど、宮古島の野愛知県で暮らしていて。だから気 よね!?

島ニンジンも、実らい。ゴーヤも-えぐみが少なくて、野菜はおいしいんだと 知らない調理師会の若手 奥平 野菜はみんな旨いんです。 野菜を食べて とても濃い。どれくらい濃 かというと、 研修旅行先で本 なんて言ったりするく いんだよね。 島の味 「味がしな 実は、島の 味が 土の しか

愛:なぜおいしいんでしょ

幸:特徴的なのは、やっぱ

サンゴ礁が隆起して

菜を

つ

さ

んも多い

る農家

手間暇かけて

野菜を

کے

いった、

身体

かない の中で頑張る! 野菜も「良い影響を与えてくれる。 スとなって、 く含んだ弱アルカリ性でね。本来、できた宮古の土は、ミネラルを多 その厳しい環境が適度なスト アルカリ性の土は野菜作りに向 「痩せた土」なんだけど、 野菜や果物の味に 「アラ 逆境 レ

> **愛:**宮古島の大地にアララガマ ラガマ魂」(負け しくなるんです。(負けないぞという気

には、 ない 幸・でも、 よね。農家さんの情熱な お いしい野菜は育たな

プリンクラーが設置さ場整備が進み、各畑にスが、地下ダムの完成で可が、地下ダムの完成で可がですが、地下ダムの完成で可がが、地下ダムの完成で可がが、地下ダムの完成で可ができませんができませんができませんが んだから。 料を使用 菜や 最近は、農薬や を ミネラル豊富な地下 近は、農薬や化学肥あげられる。しかもネラル豊富な地下水、いつでも好きなだけ あ 超低農薬野菜 しない かつては サ

の精神が宿ってるんですね 古島の野菜。 ようや

みに、 愛: たくさん食べま

ば何でしょう?

さん食べてほしいね。ので、島の皆さんにも是非たや「あたらす市場」にあふれ の恵みがあって、潤沢な水が 時に逆境ともなる太陽にい!という強い情熱が 島の野菜が「島の 米。これから4月~く出来上がるのが たれる くが宮 あっとあっ ちな 駅

宮古島らしい野菜と いえ

にはほぼないれるんだけど、野菜」をリクエ でもよく観光のお客さんに幸:店(経営の居酒屋「郷家」) 野菜」をリクエスト「宮古だけで食べら ぼないね。 (陸海苔) れる



古の野菜は高く評価され始めてまるの野菜は高く評価され始めてまる。新規参入農家も増まれていると聞くし、宮古島の農業には、本土で野菜がとれない農業には、本土で野菜がとれない農業には、本土で野菜がとれない 愛:そんなに良 11

了できると思う。そういう魅力で多くの人を魅くっいう魅力で多くの人を魅いれる。

いつもの野菜が、宮古島で食べい野菜をつくってくれている。

いる。 いし

の人の知らないところで、もう宮本土にどんどん出荷されてる。島そうだし、伊良部の枝豆も好評で、

もう宮

た。だけど今は、『……・野菜』というものと縁遠かっ下ダムができるまでの宮古は下ダムができるまでの宮古は

幸・トマ

にかぼちゃにゴ

とか?

愛・つまり、

トマト

とかかぼち

トウガン、

カブや

・オクラ

な

かも

トライ&エラ

- を繰り返し

農家さんがどんどんお

りますが、何種類くらい育てしています。たくさん野菜があた砂川和司さんの畑にお邪魔奥平さんにご紹介いただい りますが、何しています。た砂川和司さ

に **和**か・・

はい (笑)

ほぼ独学で

かく

いろ

んな苗や

種子

て、タと

愛:それでいきなり農業を

!?

で、納得のいく野菜をつくって知識を経験から学んで…、そういうで、納得のいく野菜をつくってが、そういうで、納得のいく野菜をあげる必要があるとか、そういうで、納得のいく野菜をつくって、

ネ

を

取り寄

せては育

て贅沢ですね!野菜が身近にあるっ

が一ず一の 和え物

食べましょう。食だからみんなです。

ているんですか?

その中で、

トマトの・

水やり

を

E

いです。

愛:手づく

のこだわりです

ね。

きまし

た。つ

てもらえることがとても嬉しそんな野菜を「おいしい」と言っいくのが楽しいですね。そして、

ひとつ確かめていきましどんな味の野菜になるか

ぱるだまの酢の物

と思います

砂川和司:今はざっくり15種類 えら れませんね (笑)

も、元々は豊マニ・愛・数えきれないく 和・はい。 たと伺 元々は農家さんではなかっ 数えきれないくらい! で いましたが…? 実家が八百屋で、

もみんなで島の 活性化のために した。農家に転身しばらくは家業に専 た。農家に転身したのは13年らくは家業に専念していま

野菜を食べまり

カブと日野菜の

うもう責け

ブーゲンビレア 愛莉紗さ

砂

魅力を伝えるべく、日々奮闘中。

食べることが大好きで、栄養士の資格を 持つ。ミスとして島内外の方へ宮古島の



と島の豊々がたくさん食べる

も頑張れる。

島の

と教えてくれる いてください。きっ

いてください。きっ会会員のお店で聞

かったら、調理なべ方が分かられ

な 食

調理師

和・そうですね。実際にうちのない。これには貼らないんです。俺の野菜のステッカーは自分の手で収を貼って販売していますが、このズミ野菜」というステッカーのズミ野菜」というステッカー野菜には「ばんたが(俺の)畑野菜には「ばんたが(俺の)畑 ということに、こだわりとには貼らないんです。俺の米でも、他の人が収穫したにしか貼りません。同した

奥平 幸司さん 宮古島調理師会 理事長 「郷家本店」「島和食郷家~はなれ~」を 経営。島の食材に魅了され、日々おいしい 島食材を求めて島中を駆け巡る名料理人。

Ш さんの 畑 0

ネロ (黒キャベツ)」というイタ 続けています。 土づくりのために試行錯誤を 農家を続ける限りずっと探 なった。他にもっと宮古の土に す)も試してみたい。 はバガス(サトウキビの搾りか には納豆菌もいいですね。 ぜると土の粒子が細かくなっ 続けていくと思います(笑) リア野菜は、12年かけてようや `納得のいく味がだせるように 野菜への挑戦も続けます。 根菜が良く育つんです ルの1種である「カーボロ おいしい野菜があるはず。 もちろん、新し よりよい



ボロネロ(黒キャベツ)は煮崩れしにくく、 ロールキャベツなどの煮込み料理に最適



伸市さん

砂川愛莉紗:宮古の農業といえ 市さんの畑を訪ねました! メロン部会長も務める下地 近の注目はメロン! ーツも外せません。 マンゴーをはじめとしたフ 島の駅の 中でも最

農家さんの豆知論

マトの赤い色素「リコピン は抗酸化作用が強いこと 知られていますが、 が豊富だからです。

食べるなら赤より黄色がお すすめ! 黄色トマトは生で も吸収率の高い「シス型リ コピン」が豊富で、赤トマ トは加熱で吸収されやすく なる「トランス型リコピン」

約5年。 上がってきました。 愛: どうしてメロンを作ろう をチームワー のおかげで、全国的な認知度も 関係者の皆さんの努力 クで盛り上げてい 島のメロン

下地伸市:メロン部会ができて

宮古島の土壌は水はけが良い。 島なら、ガラス製ではない普通 製の「温室」で育てられていま 伸:国内の高級メロンの多くは、 メロンを育てられる。 のビニールハウスでも質の高い 空調管理の徹底されたガラス メロンづくりに向いている土地 しかし、気候の温暖な宮古 加えて、

流行をつくる!

愛:宮古島メロンは、ここ数年 で一挙に有名になったと感じま なぜでしょう?

メロンをつくることは不可能. ンジする農家はあったのですが 植物なんです。昔からチャレ ・メロンは果物の中でも、 難しさから「島でおいしい 度管理・水分管理の難し

> えましたが、ここま そうです。実際、 である盛島さんにおのメロン農家の大 作れませんでした。 物にならないメロン でが指御険見導所 L 宮か

本のメコンというになどに島全の馬では糖度14度以上といった れば、今のような生産体よる知識・経験の共有が 築けなかったでしょう。 先輩農家の皆さんの頑張 れましたが、農業環境の改 して農家同士のネットワー 体のメロン栽培技術が底上げさ しい道のりでした。今でこ り、 なけに 善や、 そ島

愛:とても繊細なフルー

グには気を使います。 ・特に、水をやる量とタイミ メロン



網目(ネット)が密で均一なものが美味しい証!

農家さんの豆知識 メロンの食べごろサインは、 「上部のつるが枯れた状態に なる」「お尻(底)が弾力を 感じるくらい柔らかくなり、 指で押すと少し凹む」「香り が強くなる」など。食べる数 時間前に冷蔵庫へ。ちなみ に、摘果した若いメロンはキュ ウリのように生で食べても、 漬物にしてもおいしいです。

でなく、 ど高 経あれン 出 1 ンの状態を見極めて、それぞるためには、一つひとつのメロ 111 6 いでネットも粗くなってしまう 表面の郷 な や日焼けに細心の注意を払株に1つだけ実を残し、水や つくるメロンです、い ロンを作 験でしか分かりま 4) です。おいしいメロンを育て に適量の水を与える必要が 水が多いと味が落ちるい評価を得られるの 超高級メロンにも負け ŧ 丁寧に育てる。 がら、そのたった1つを丁 す。 実が急に大きくなる この匙加減は、 目 れが密で 手間暇か 「ネ せんね。 つか もう " で

